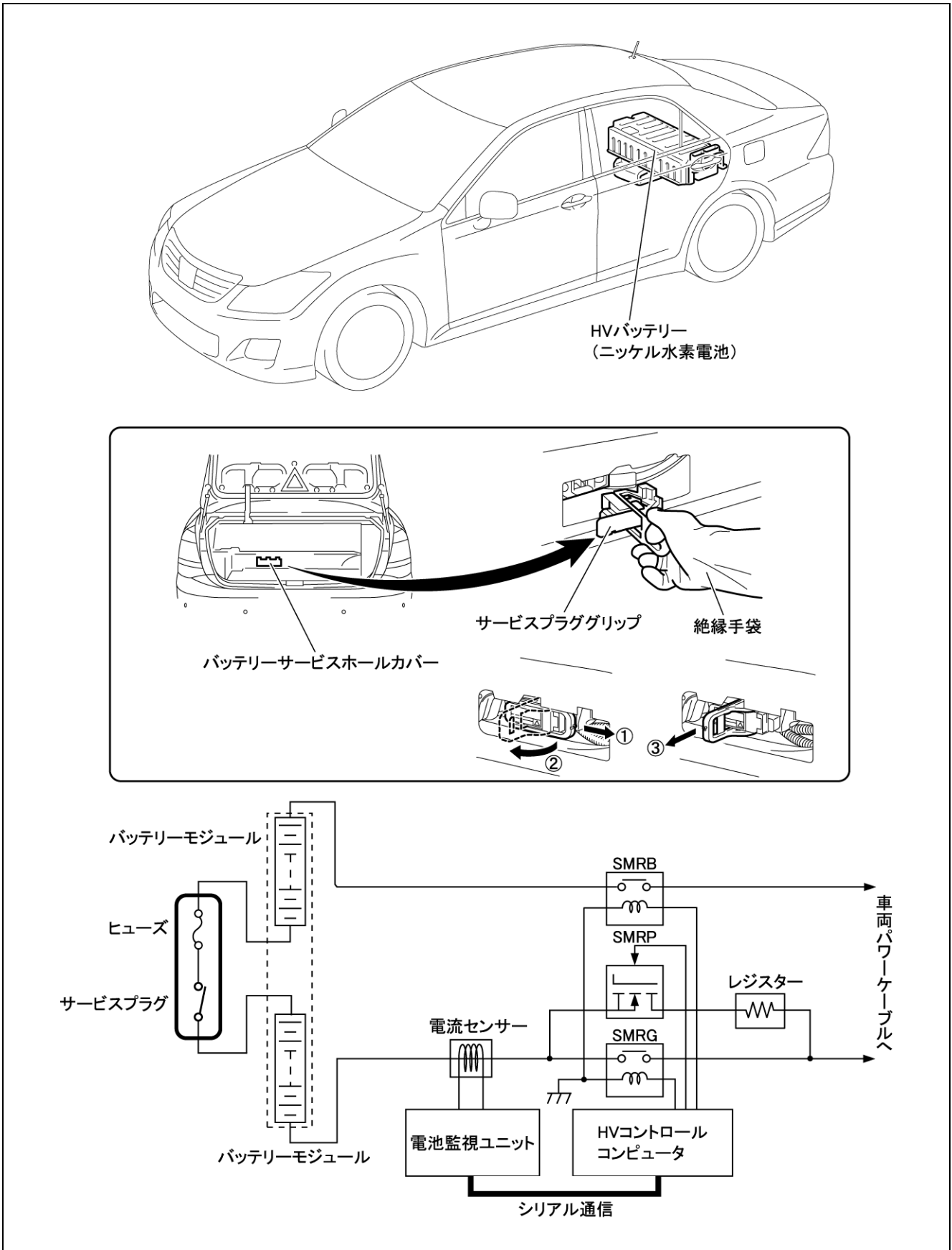


(5) クラウンハイブリッド (GWS204系)

■HVバッテリー搭載位置、サービスプラグ

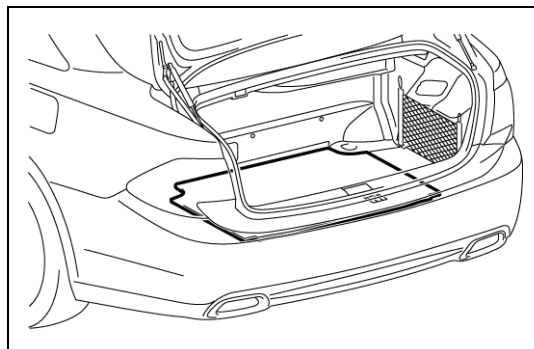


<注意！>

- 作業は必ず絶縁手袋を着用して行ってください。
- サービスプラググリップは、パワースイッチOFFでリレーが開いた上で、更に確実に期すため機械的に電源を遮断するものであり、全ての作業に先立って行ってください。
- 回路内にコンデンサーがあるため、サービスプラググリップを抜いてから高電圧ケーブルに触れるまで10分以上時間をとってください。
- 絶縁被覆のない高電圧端子に触れるときには、テスターで電圧が0Vであることを確認してください。

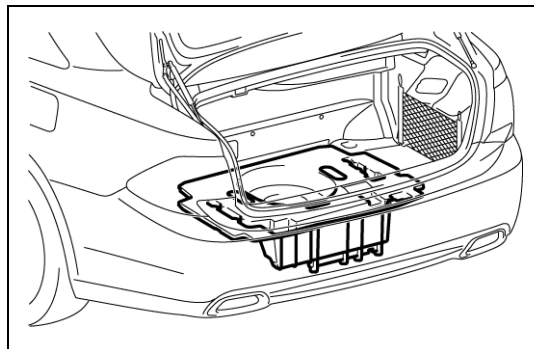
1. トランク(ラゲージコンパートメント)フロアマットを取りはずす。

- (1) トランク(ラゲージコンパートメント)フロアマットを取りはずす。



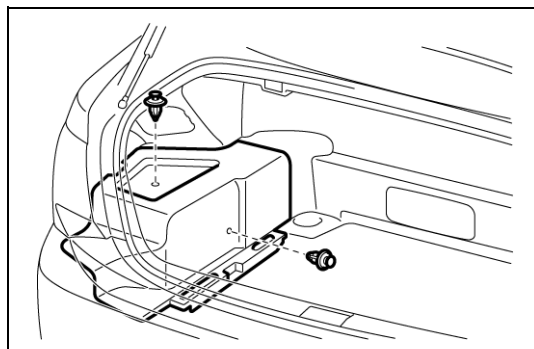
2. ツールボックスを取りはずす。

- (1) ツールボックスを取りはずす。
※取りはずしたツールボックスは、また後で使用するので紛失しないようにする。



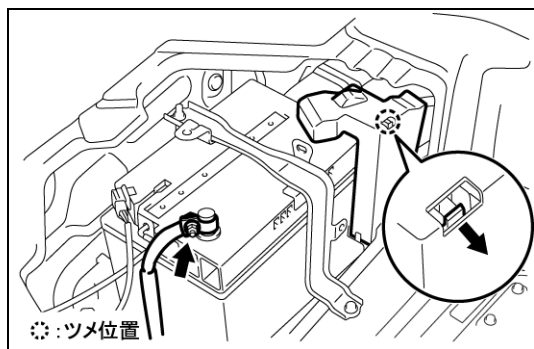
3. バッテリーサービスホールカバーLHを取りはずす。

- (1) クリップ2個をはずし、バッテリーサービスホールカバーLHを取りはずす。



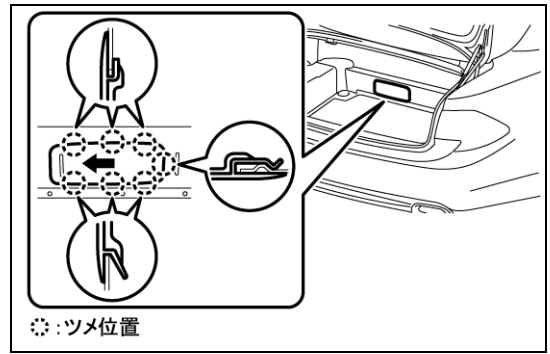
4. 補機バッテリーマイナスターミナルを切り離す。

- (1) 補機バッテリーマイナスターミナルを切り離す。
(2) ツメのかん合をはずし、バッテリーターミナルコネクタカバーを取りはずす。

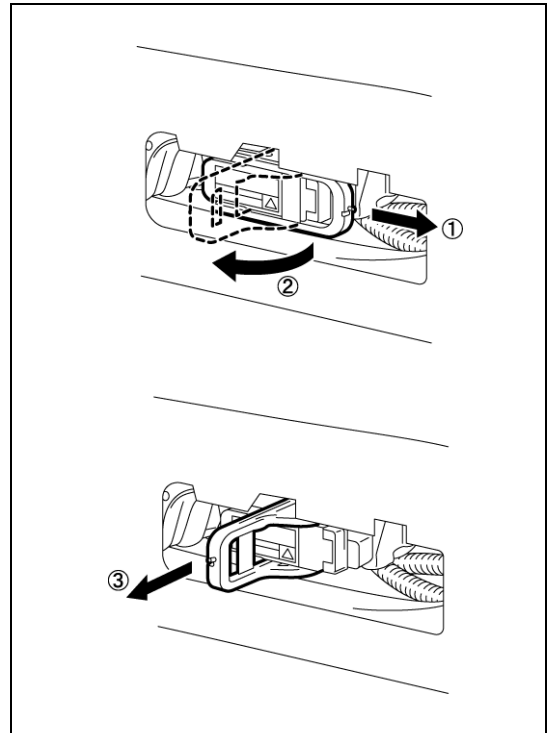


5. サービスプラググリップを取りはずす。

- (1) ツメのかん合7箇所をはずし、バッテリーサービスホールカバーを取りはずす。



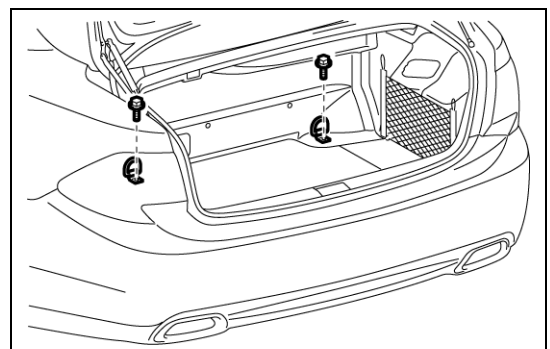
- (2) 絶縁手袋を着用して、サービスプラググリップを引き抜く。



- (3) サービスプラググリップの取りはずし部(ソケット部)に、絶縁テープを貼り絶縁する。
※取りはずしたサービスプラググリップは、作業中に他の作業者が誤って取り付けることがないように、また後で使用するので、ポケットに入れる等、紛失しないよう携帯する。

6. トランク(ラゲージコンパートメント)トリムカバーFRを取りはずす。

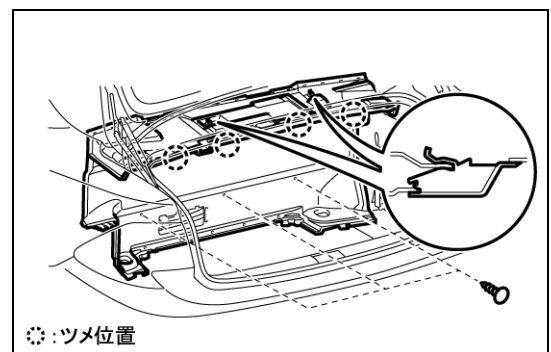
- (1) ボルト2本をはずし、ラゲージホールドベルトストライカ(2個)を取りはずす。



- (2) ツメのかん合2箇所をはずし、トランク(ラゲージコンパートメント)ランプASSY No.1を取りはずす。

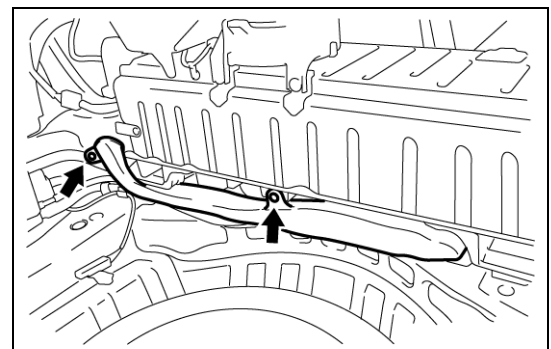


- (3) クリップ3個を取りはずす。
(4) トランク(ラゲージコンパートメント)トリムフックNo.2(2個)を取りはずす。
(5) ツメのかん合4箇所をはずし、トランク(ラゲージコンパートメント)トリムカバーFRを取りはずす。



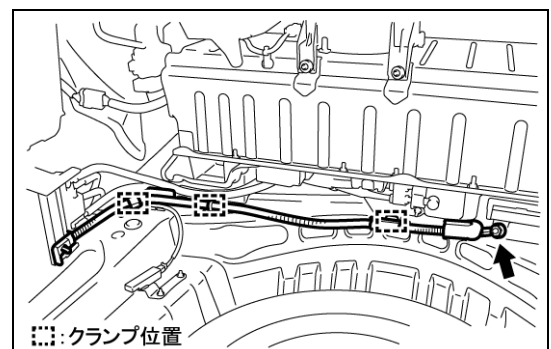
7. HVバッテリーエキゾーストダクトNo.3を取りはずす。

- (1) クリップ2個をはずし、HVバッテリーエキゾーストダクトNo.3を取りはずす。



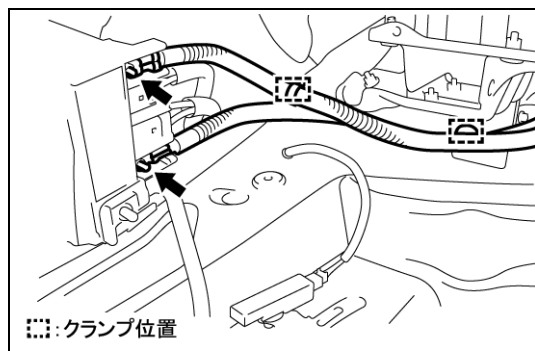
8. フレームワイヤNo.3を切り離す。

- (1) ナットおよびクランプ3箇所をはずし、フレームワイヤNo.3を切り離す。

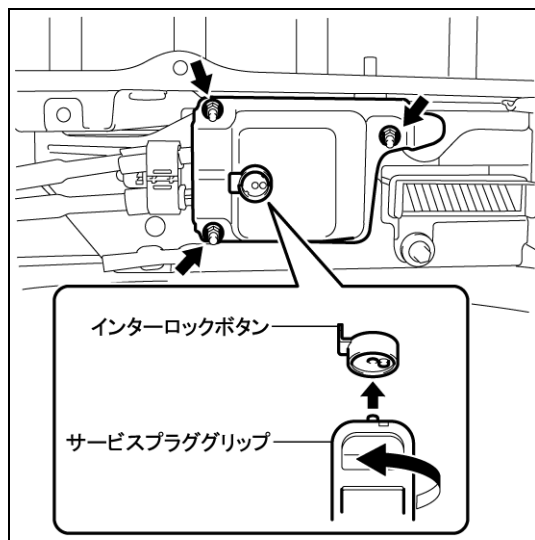


9. フレームワイヤを切り離す。

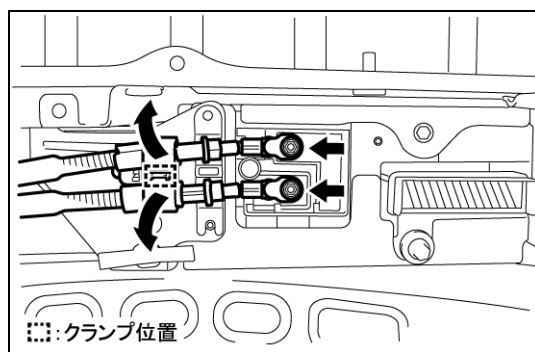
- (1) ナット2個およびクランプ2箇所をはずし、フレームワイヤを切り離す。



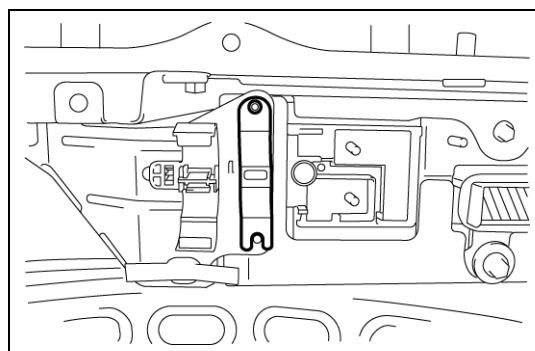
- (2) サービスプラググリップを使用し、インターロックボタンを解除する。
(3) ナット3個をはずし、バッテリーカバーを取りはずす。



- (4) 絶縁手袋を着用して、ナット2個およびクランプをはずし、フレームワイヤを切り離し、フレームワイヤの高電圧端子とバッテリー側の端子に、絶縁テープを貼り絶縁する。

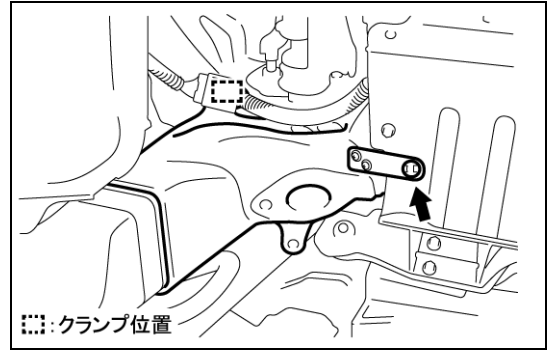


- (5) バッテリーシールドコンタクトを取りはずす。



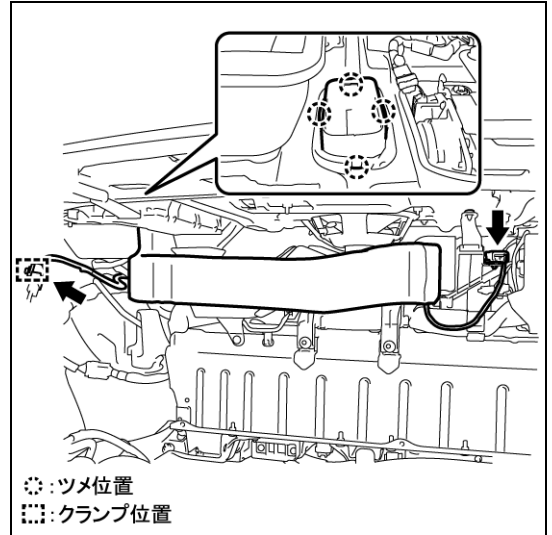
10. HVバッテリーエキゾーストダクトNo.1を取りはずす。

- (1) クリップおよびクランプをはずし、HVバッテリーエキゾーストダクトNo.1を取りはずす。



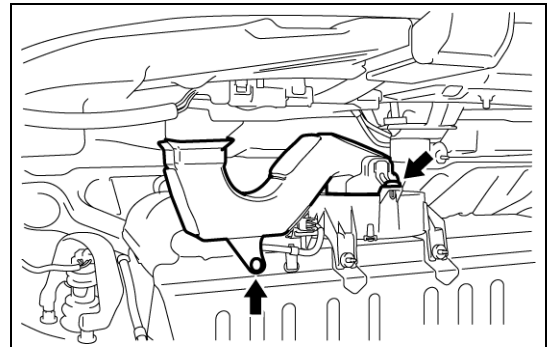
11. クーラエアダクトNo.2を取りはずす。(リヤクーラ付き車)

- (1) コネクター(2箇所)を切り離す。
(2) クランプをはずす。
(3) ツメのかん合4箇所をはずし、クーラエアダクトNo.2を取りはずす。



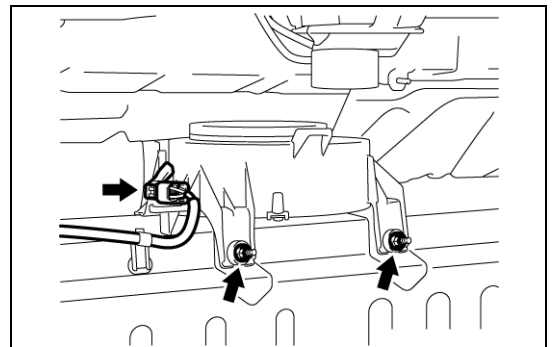
12. HVバッテリーインテークダクトNo.2を取りはずす。

- (1) クリップ2個をはずし、HVバッテリーインテークダクトNo.2を取りはずす。

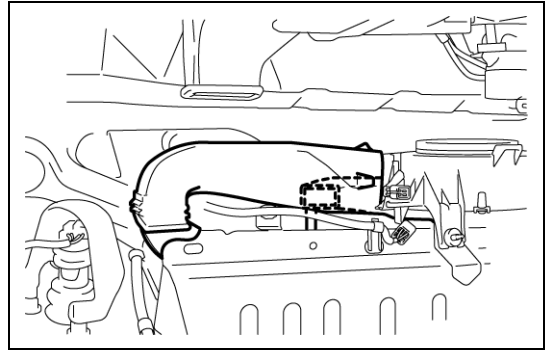


13. バッテリークーリングブローASSYを取りはずす。

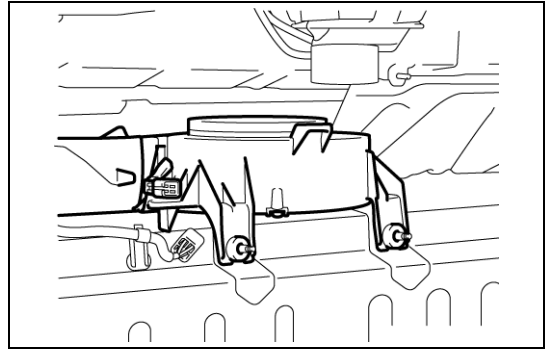
- (1) ナット2個およびコネクターをはずす。



- (2) HVバッテリーインテークダクトNo.3とHVバッテリーインテークダクトNo.4およびHVバッテリーインテークダクトNo.5のかん合をはずす。

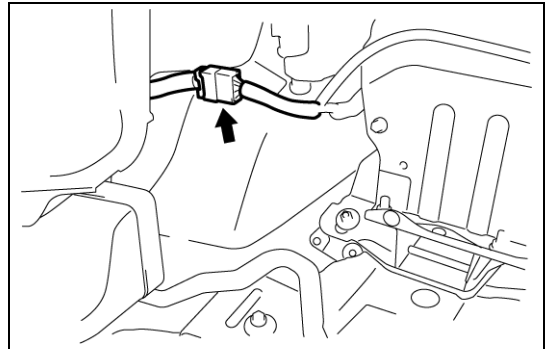


- (3) バッテリークーリングブロワASSYとHVバッテリーインテークダクトNo.3を一体で取りはずす。



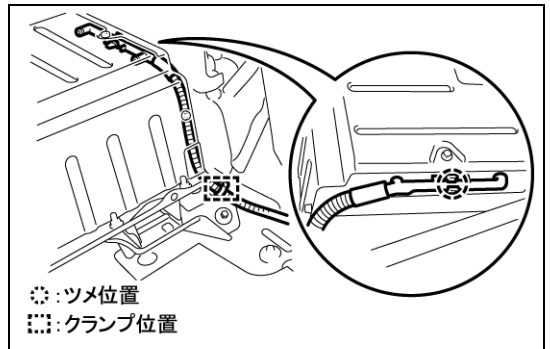
14. HVバッテリーパックワイヤNo.2のコネクターを切り離す。

- (1) HVバッテリーパックワイヤNo.2のコネクターを切り離す。



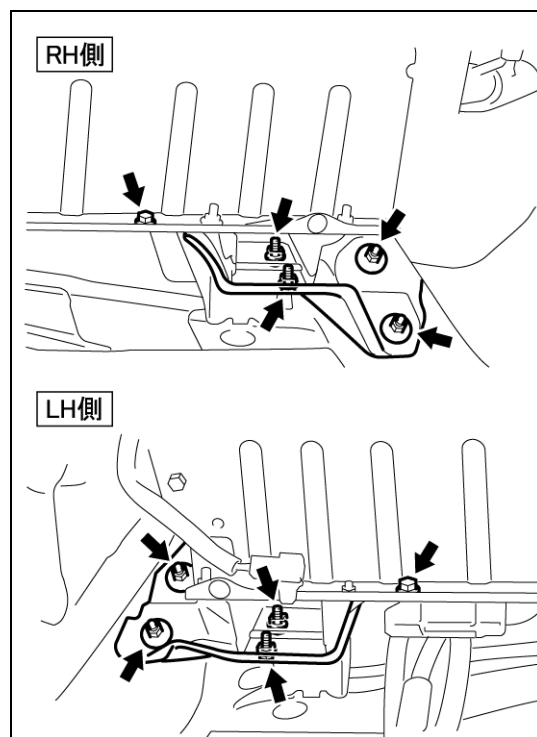
15. バッテリールームカンキホースを切り離す。

- (1) クランプをはずす。
(2) ツメのかん合をはずし、バッテリールームカンキホースを切り離す。



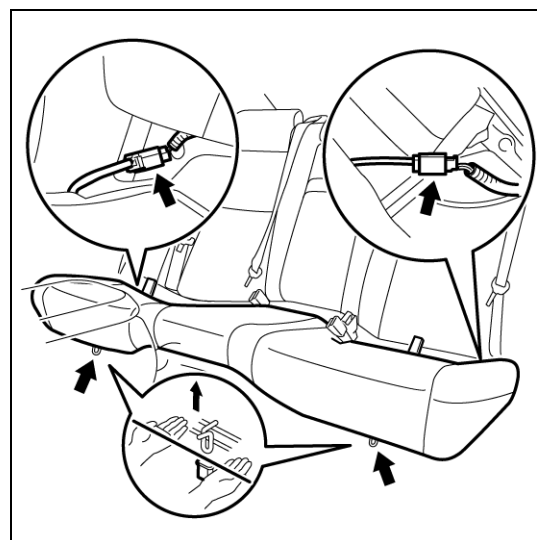
16. バッテリーキャリアブラケットを取りはずす。

- (1) ボルト6本およびナット4個をはずし、バッテリーキャリアブラケット(2個)を取りはずす。



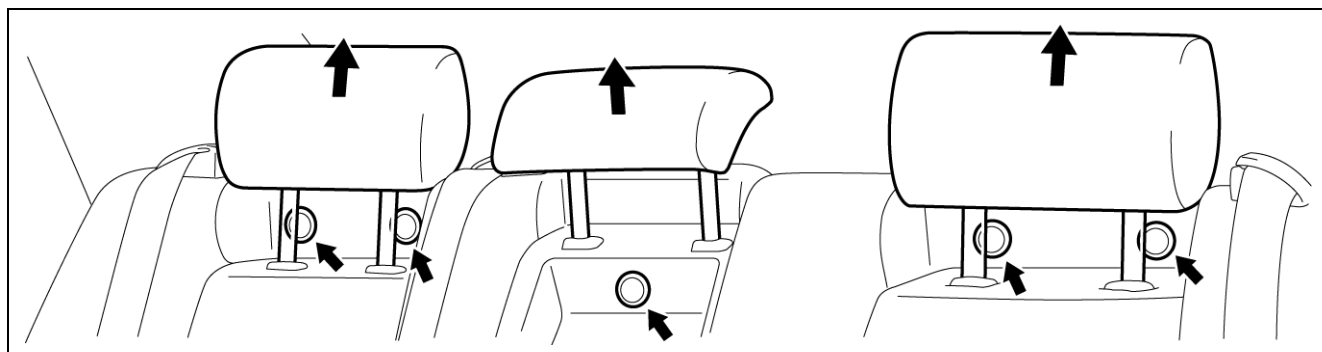
17. ベンチタイプリヤシートクッションASSYを取りはずす。

- (1) リヤシートクッションロックフックのかん合2箇所をはずす。
(2) コネクター(2箇所)を切り離す。(シートヒータ付き車)
(3) ベンチタイプリヤシートクッションASSYを取りはずす。



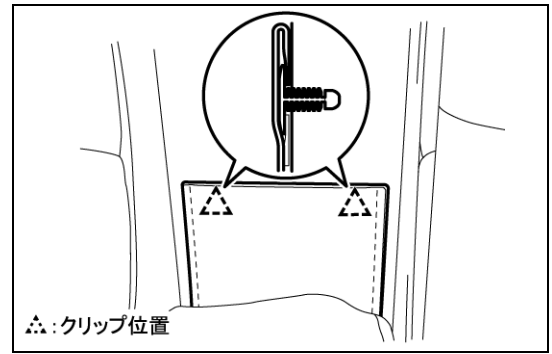
18. リヤシートバックカバー RHを取りはずす。

- (1) リヤシートヘッドレストASSY(3個)を上スライドさせる。
(2) リヤシートバックカバー RH(5個)を取りはずす。

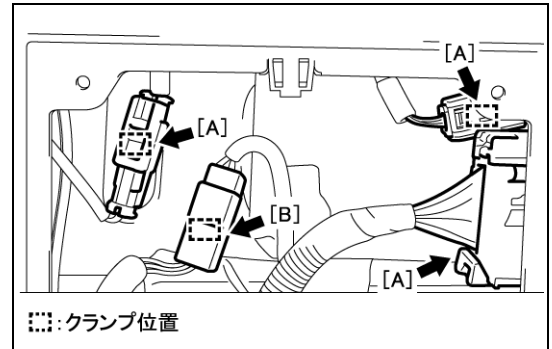


19. コネクターを切り離す。

- (1) センターアームレストを引き出す。
- (2) リヤシートセンターアームレストドアのクリップ2箇所をはずす。

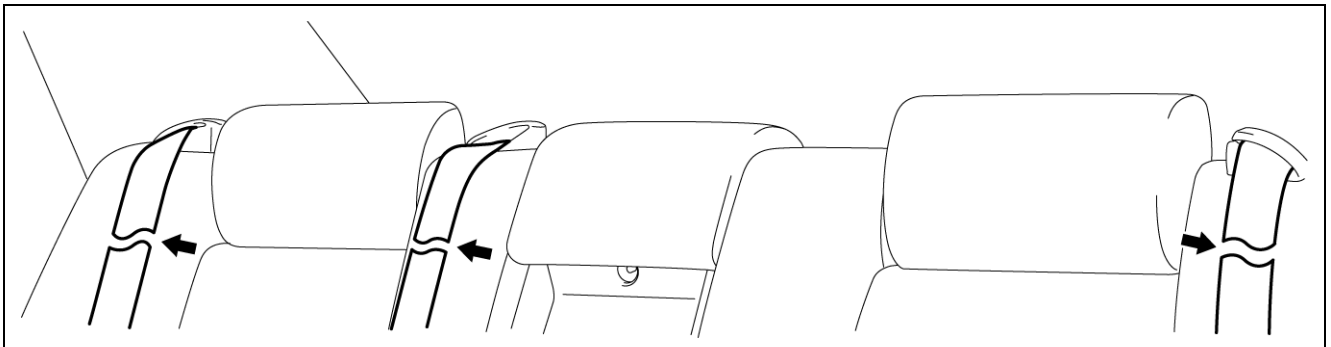


- (3) コネクター [A] (3箇所)を切り離す。
- (4) クランプ3箇所をはずす。
- (5) コネクター [B]を切り離す。(シートヒータ付き車)

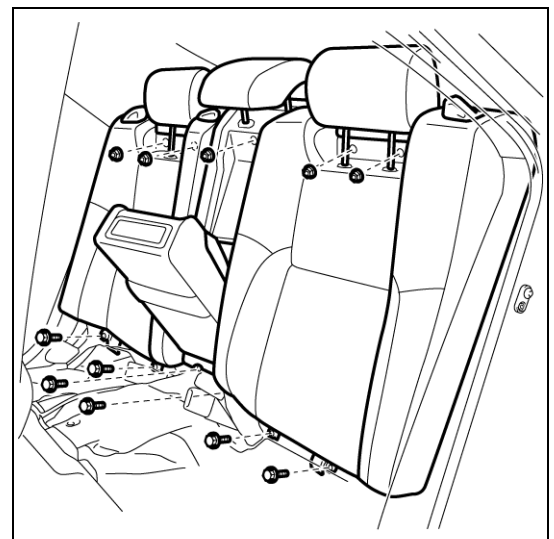


20. リヤシートベルトを切り離す。

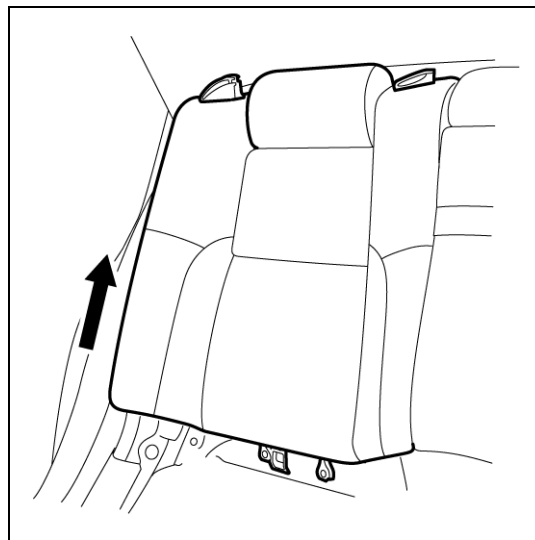
- (1) リヤシートベルト(3箇所)を切り離す。



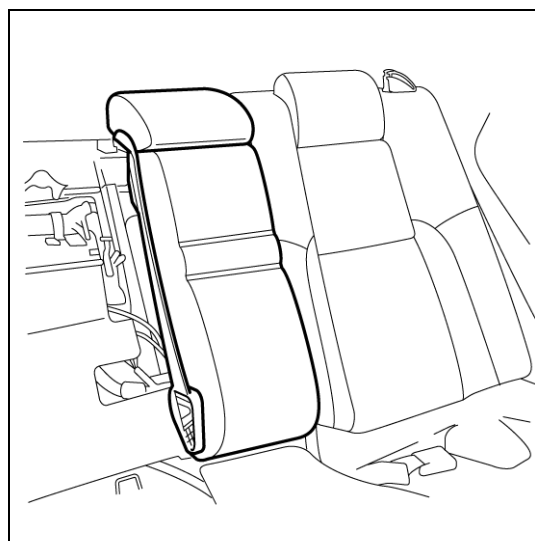
- ### 21. セパレートタイプリヤシートバックASSY RH、リヤシートアームレストASSY CTR、セパレートタイプリヤシートバックASSY LHを取りはずす。
- (1) ボルト6本およびナット5個を取りはずす。



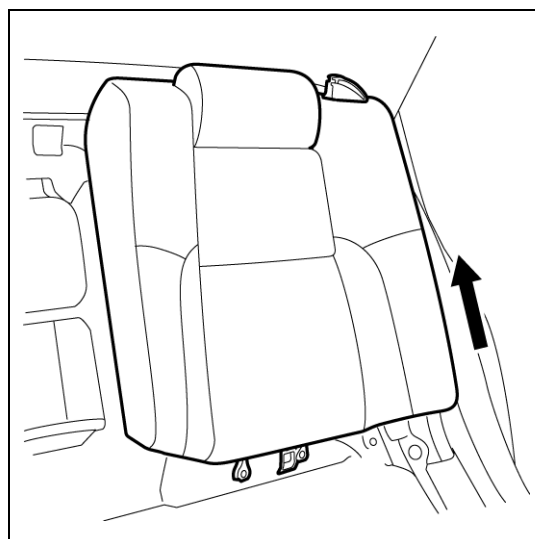
- (2) シートバックを持ち上げ、セパレートタイプ
リヤシートバックASSY RHを取りはずす。



- (3) リヤシートアームレストASSY CTRを取りはずす。

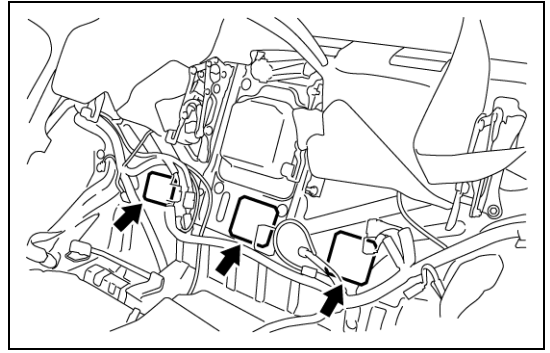


- (4) シートバックを持ち上げ、セパレートタイプ
リヤシートバックASSY LHを取りはずす。

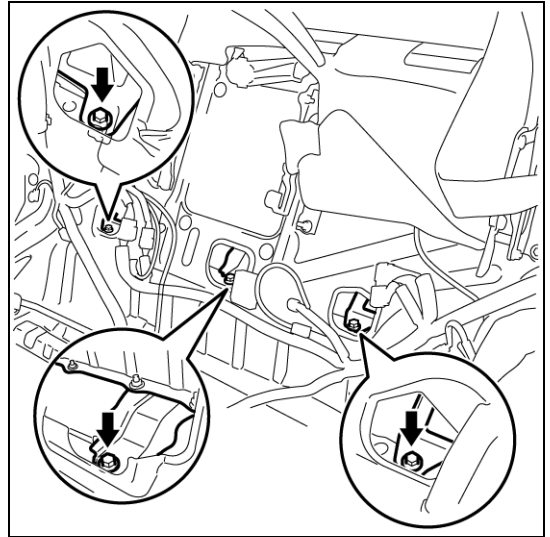


22. HVバッテリーを取りはずす。

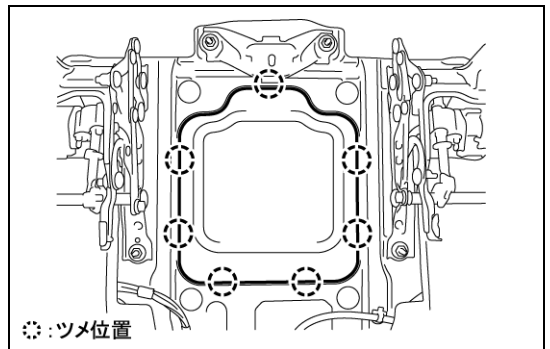
(1) ルーフサイドインナーカバーUPR(3個)を取りはずす。



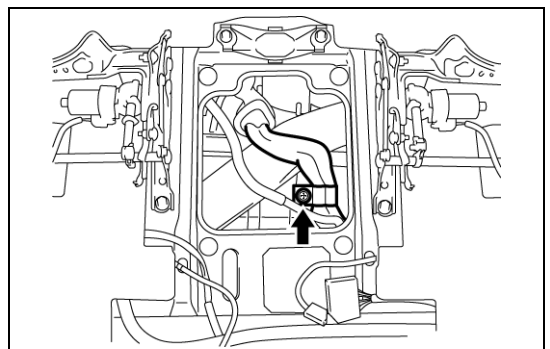
(2) ボルト3本を取りはずす。



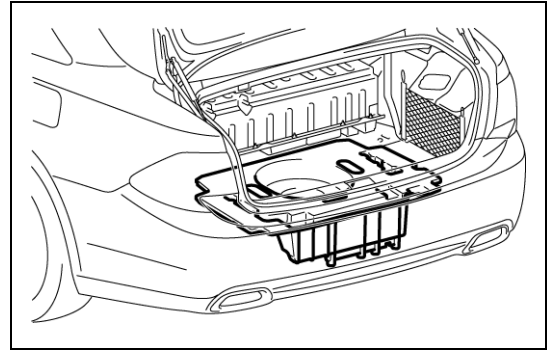
(3) ツメのかん合7箇所をはずし、バックパネルコーナプレートUPRを取りはずす。(リヤクーラ付き車)



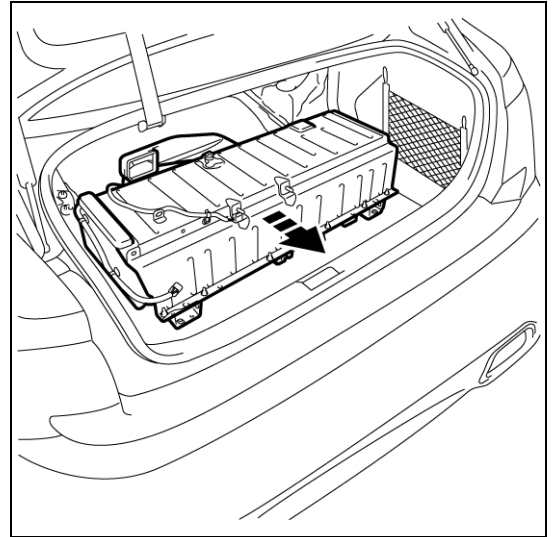
(4) ナットをはずし、エアコンディショナチューブを切り離す。(リヤクーラ付き車)



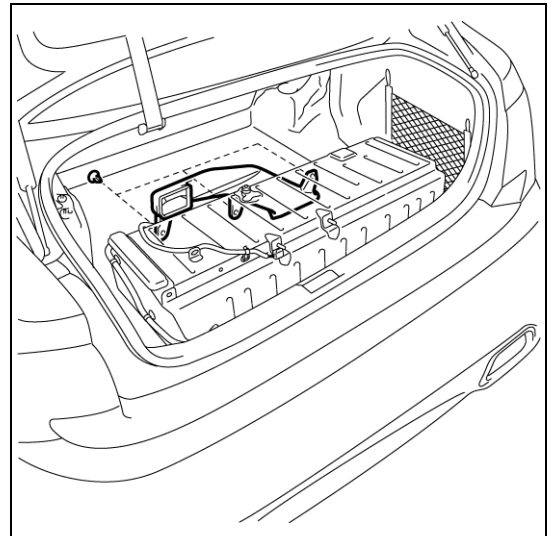
- (5) 取りはずしたツールボックス(作業手順2. 参照)を取り付ける。



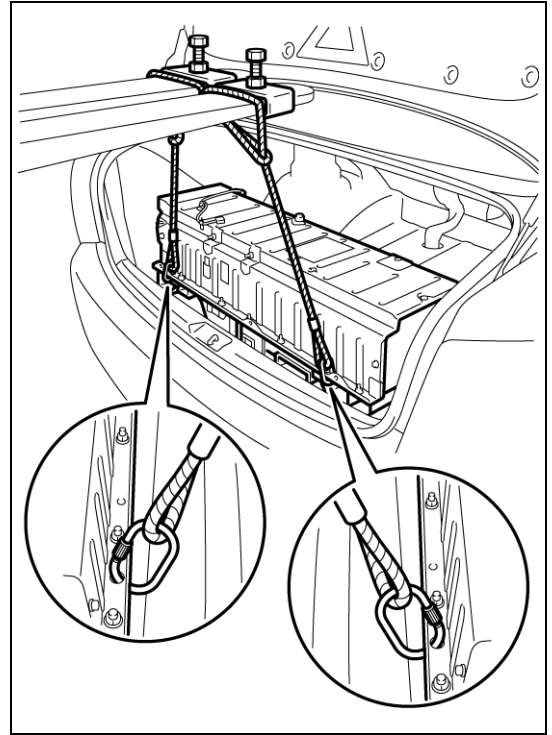
- (6) HVバッテリーを車両後方に引き出す。



- (7) クリップ3個をはずし、HVバッテリーインタークダクトNo.5を取りはずす。

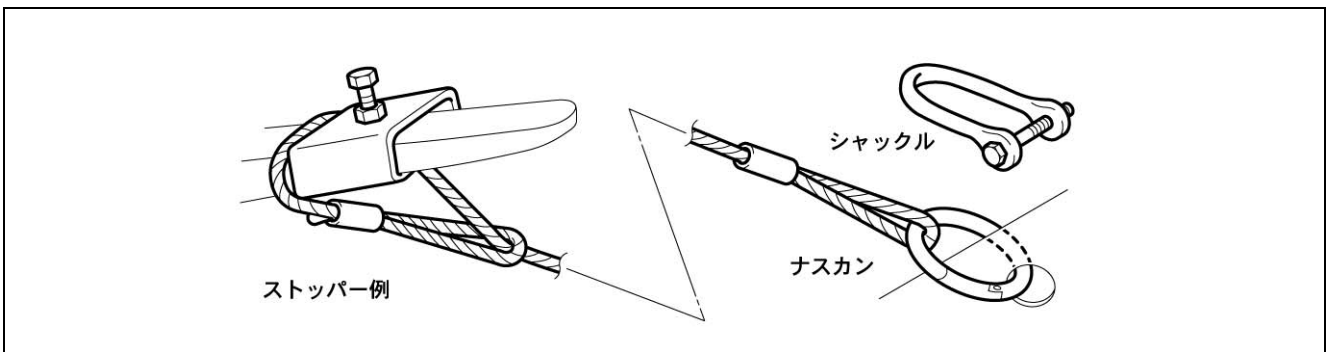


- (8) HVバッテリーの穴にナスカン等でワイヤーロープをつなぎ、HVバッテリーをフォークリフト等で吊り上げて車外に引き出す。(この車両のHVバッテリー重量は約65kg)



<注意！>

- フォーク側は抜け落ちないようにストッパーを使用する。
- HVバッテリーユニットは、床への落下等により破損の恐れがあるためご注意ください。



23. HVバッテリーユニット内部に水、異物等が入らないように、送風口周辺(コンピュータユニット部)をビニールシート、ガムテープ等でカバーする。